

東御市通学路交通安全プログラム 対策箇所一覧表

東御市教育委員会
平成31年3月現在

校区	番号	箇所名	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
田中小学校	①	国道18号 (常田交差点)	大型車の通過が多く、横断者が危険である。	交差点内の安全対策	国・長野県	
	②	県道東部望月線 (常田南交差点)	交差点内の右左折車が多いため、横断者が危険である。	交差点内の安全対策	長野県	
	③	県道東部望月線 (田中地区～加沢地区)	交通量が多く歩行スペースが狭いため、歩行者が危険である。	道路改良・歩道の設置	長野県	事業実施中
	④	市道田中・西海野線 (田中小学校南側市道)	スピードを出して通過する車両が多く、歩行者が危険である。	注意喚起表示の設置	東御市	平成28年度
滋野小学校	①	県道東御婦恋線 (大石消防庫付近)	横断歩道部に歩行者の待機場所が無く、危険である。	人溜りスペースの整備	長野県	
	②	市道滋野446号線 (県道東御婦恋線交差点)	交差点部分の見通しが悪く、危険である。	注意喚起表示の設置	東御市	事業実施中
	③	市道金井・片羽線 (滋野乙2161-2)	住宅が密集した交差点のため、見通しが悪く歩行者が危険である。	注意喚起表示の設置	東御市	平成28年度
	④	市道446号線 (滋野保育園付近)	スピードを出して通過する車両が多く、歩行者が危険である。	道路改良・歩道の設置	東御市	平成27年度
	⑤	市道赤岩・原口線 (滋野乙010-11付近)	道路が狭く見通しが悪いため、歩行者が危険である。	グリーンベルトの設置	東御市	平成25年度
	⑥	県道東御婦恋線 (滋野郵便局付近)	交通量が多く、歩行者が危険である。(死亡事故発生)	グリーンベルトの設置	長野県	平成24年度
祢津小学校	①	市道常田・新張線 (金井地区)	道路が狭く見通しが悪いため、歩行者が危険である。	道路改良・歩道の設置	東御市	
	②	浅間サンライン (東部湯の丸I.C南交差点)	交差点の右左折車が多いため、横断者が危険である。	歩車分離式信号の設置	長野県	平成25年度
	③	市道原口・栗林線 (西宮公民館東側市道)	道路が狭く歩道設置ができないため、歩行者が危険である。	グリーンベルトの設置	東御市	平成25年度
和小学校	①	市道県・東深井線 (日向が丘団地東側市道)	道路が狭く交通量が多いため、歩行者が危険である。	道路改良・歩道の設置	東御市	事業実施中
	②	和152号線 (和保育園南側市道)	和保育園の送迎や地元通過交通により、交通量が多く、歩行者が危険である。	道路改良・歩道の設置	東御市	平成30年度
	③	県道大屋停車場田沢線 (市道県・東深井線との交差点北側付近)	道路が狭く交通量が多いため、歩行者が危険である。	グリーンベルトの設置	長野県	平成24年度
	④	市道本海野・田沢線 (本海野やおふく北)	道路が狭く交通量が多いため、歩行者が危険である。	グリーンベルトの設置	東御市	
北御牧小学校	①	県道羽毛山大日向線 (東京電力羽毛山取水口～みまき大橋)	落石・倒木の危険性が高く、歩行者が危険である。	パトロールの強化 落石等防止柵の設置	長野県	随時実施 一部実施(H27年度)
	②	県道御牧原大日向線 (北御牧小学校入口～御牧原入口)	落石・倒木の危険性が高く、歩行者が危険である。	パトロールの強化	長野県	随時実施
東部中学校	①	市道田中・祢津線 (サンテラスホール西側)	スピードを出して通過する車両が多く、歩行者が危険である。	注意喚起表示の設置	東御市	平成29年度

※中学校通学路の要対策箇所は、小学校通学路と重なる箇所が多いことから、一部小学校校区の中で掲載する。